

大阪大学での各種経済的支援一覧^(注1,2)

2026年2月6日現在

NO.	制度名	区分					対象	概要	申請時期 (注3)	お問い合わせ先
		入学料 免除	授業料 免除	給付 奨学金	貸与 奨学金	その他				
6	日本学生支援機構 授業料後払い制度			○		下記課程の大学院生 ^{注1} ・修士課程 ・博士前期課程 ・専門職学位課程 ※外国人留学生除く	「授業料後払い制度」は、大学院の修士課程・博士前期課程及び専門職学位課程(以下、「修士段階」という)の学生を対象とした、日本学生支援機構の無利子貸与奨学金(第一種奨学金)の新しい借り方です。授業料後払い制度では、修士段階でかかる授業料を「後払い」とすることができます。 右記の各申請において、第一種奨学金の貸与を希望する場合、月額貸与型の奨学金と授業料後払い制度のいずれかを選択してください。	(修士段階進学前) 【予約採用】 10月上旬～10月中旬 (修士段階在学中) 【在学採用】 4月上旬～4月中旬 【二次採用】 9月中旬～10月中旬	豊中学生センター奨学金担当 左記リンクから「問合せフォーム」をご利用ください。	
7	地方公共団体及び民間奨学団体の奨学金		○	○		学部生 大学院生 ※外国人留学生除く	学業、人物ともに優れ、かつ、健康であって、経済的理由により学資の支弁が困難と認められる学生に給与もしくは貸与する制度です。	2月下旬～3月上旬	吹田学生センター民間奨学金担当 T: 06-6879-7084 E: gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp	
8	JASSO災害支援金			○	○	学部生 大学院生	学生やその生計維持者・留学生が住んでいる家が、半分以上壊れたり、床上浸水したりするなどした場合、一日でも早く元の生活に戻り、学業を続けることができるよう、支援金(10万円)を支給する制度です(返す必要はありません)。	随時 (被災から概ね5ヶ月以内)	豊中学生センター奨学金担当 左記リンクから「事前相談フォーム」をご利用ください。	

注1:留学(受入・派遣共)用奨学金及び外国人留学生を対象とする奨学金は記載していませんので、所属学部・研究科教務担当係、国際学生交流課にご確認ください。

注2:複数学部・研究科の学生を対象とするもののみを記載しています。自学部・研究科の学生のみを対象とするものは、所属学部・研究科教務担当係にご確認ください。

注3:申請期間は変更となる場合があります。詳細は各制度のページ等をご確認ください。

注4:下表参照

奨学金の種類			月額(「授業料後払い制度」のうち「授業料支援金」を除く) (2025年度入学者の場合)					
学部生	給付奨学金	自宅通学	29,200円(33,300円)、19,500円(22,200円)、9,800円(11,100円)、7,300円(8,400円)のいずれか ※()内は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人の月額。					
		自宅外通学	66,700円、44,500円、22,300円、16,700円のいずれか					
	貸与	第一種奨学金(無利子)	自宅通学	20,000円、30,000円、45,000円のいずれかを選択				
		自宅外通学	20,000円、30,000円、40,000円、51,000円のいずれかを選択					
		第二種奨学金(有利子)	20,000円～120,000円(10,000円単位)から希望する金額を選択					
大学院生	貸与	第一種奨学金(無利子)	博士前期(修士)課程	50,000円、88,000円のいずれかを選択				
			法科大学院					
			博士後期(博士)課程	80,000円、122,000円のいずれかを選択				
		第二種奨学金(有利子)	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円の中から希望する金額を選択					
		授業料後払い制度	「授業料支援金(※上限額あり)」については、原則大学へ振込。 学生へ振り込まれる「生活費奨学金」については、月額0円、20,000円、40,000円の中から希望する金額を選択					

※ 学部生が給付奨学金と第一種奨学金の両方の奨学生となった場合は、第一種奨学金の月額は給付奨学金の月額に応じて調整され、希望月額どおり貸与を受けられない場合があります。

※ 後払い制度は修士課程・博士前期課程及び専門職学位課程の大学院生が対象です(外国人留学生を除く)

◆ その他経済的に困難な学生・生徒が活用可能な支援策については、文部科学省が下記ページに情報を掲載していますので、ご参照ください。

大阪大学以外での各種経済的支援一覧

2026年2月6日現在

NO.	制度名	対象	概要	申請時期	お問い合わせ先
1	国の教育ローン	幅広い世帯の方	大学等に入学・在学する方の保護者に対し、学生等1人あたり350万円以内(一定の要件に該当する場合は、450万円まで)の貸付を行うものです。	随時	日本政策金融公庫
			https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html		
2	母子父子寡婦福祉貸付金(就学支度資金・修学資金)	母子・父子・寡婦家庭の方	母子・父子・寡婦家庭の方が、①就学するために必要な被服費等に必要な資金として、無利子・42万円以内(国立大学の場合)、②大学等に就学するための授業料、書籍代、交通費等に必要な資金に充てる資金として、無利子・月14.6万円(私立の自宅外通学の場合)以内で貸付を受けられる制度です。 ※母子父子寡婦福祉貸付金による貸付を受けた方であって、高等教育の修学支援新制度による支援を受けた方は、母子父子寡婦福祉貸付金の一部又は全部を返還いただく必要があります。	随時	お住まいの都道府県・指定都市・中核市の福祉事務所等のひとり親世帯関係施策担当
			https://www.gender.go.jp/policy/no violence/e-vaw/law/23.html		